



東京都立日野台高校

▶設立：1979年 ▶種別：全日制／普通科／共学 ▶生徒数：1学年 約310人
 ▶教育目標：「叡智・情操・健康」。学習、学校行事、部活の高いレベルでの両立をめざす
 ▶東京都教育委員会指定の「進学指導推進校」* ▶総合的な探究の時間に、SDGsに関する探究学習を行う

学生の成長度を左右する教育上の工夫は何か

日々の授業を堅実に積み重ね、培った教科学力で大学受験に挑む公立高校です。都の進学指導推進校*に指定されており、国公立大、難関私立大に一般選抜で挑戦させる指導方針を取っています。私は進路指導部主幹としてこれらの大学を中心に教育や入試の情報を集め、教員、生徒、保護者に共有しています。

情報を共有するための主なツールが、年間約20号発行する進路便り。進路担当として蓄積してきた情報に、業者の入試分析会、大学のWebサイト、文部科学省の発表等で得た情報を加えた中から、私が特に伝えたいと感じた内容をまとめています。コロナ禍以前は、大学で開かれる高校教員向け説明会に訪れた際の現地の空気感——学生の様子、施設の充実度などが重要な情報だったのですが、今はそれが得られません。その代わり、高校訪問に来られた大学は質問攻めにしています。知りたいのは、パンフレットやWebサイトには書かれていない情報。学力が低い入学者に行う指導、志望意欲が低い学生の帰属意識の高め方など、表に出にくい、しかし現実的には学生の成長度を大きく左右する教育上の工夫をもっと知りたいですね。特に大学教育に対応する学力が身に付いていない生徒は、その工夫が本人の性格に合っている大学に託したいと考えます。

コロナ禍により大学に直接訪問しにくくなったことで、生徒の情報収集も難しくなっています。対面式のオープンキャンパスが開催されても、予約を逃したり、外出を自重したりする生徒が多く、あまり参加できていません。スマホが主な情報収集手段になっていますが、流し見る生徒がほとんどで、「わかったつもり」になりがちです。結果的にWebサイトや学科名のイメージだけで志望する

例が増えており、入学後のミスマッチが心配です。

記述式総合問題の出題は評価するが…

最近の入試情報をWebサイトに載せるだけの大学が多いのがとても残念です。というのも、複雑化した入試制度は、それだけでは生徒や保護者、高校には全く伝わらないからです。本校では私が収集、分析し、進路便りで解説をしています。先日はある難関私立大学を取り上げ、学部ごとの、全学部入試／従来型の一般選抜／共通テスト併用の一般選抜の募集定員を表にしました。定員の配分が大きく異なるため、選ぶ学部・方式によって合格可能性が大きく変わる重要な情報ですが、これを生徒1人で調べるのは厳しい。教員や保護者による情報整理のサポートが欠かせません。保護者には保護者会等でも、受験情報誌等の入試情報を活用し、子どもにとって有利な選択肢を増やすことによって、よりハイレベルな進学を実現できることを繰り返し伝えていきます。

青山学院大学など私立でも徐々に出題され始めた、教科を横断する記述式の総合問題は、思考力や表現力を重視するメッセージとしてすばらしいと評価しています。マークシートは受験しやすいものの、多様な学力はわかりません。それを大学は入試で問わなくていいのか、と思うからです。本校では国公立をめざす生徒中心に受験を促しています。一方でこのような入試は、一般的な生徒には負担増でハードルが高い。私大専願の生徒は従来型の選抜を実施する大学を数多く併願します。定員の50%程度は従来型を継続することを願っています。

次年度からの新課程でも、全生徒が数学も古典も学ぶ、教養型のカリキュラムを継続する予定です。文理を越えた学力の養成をめざしていきます。

多様化、複雑化する大学入試
 大学はそれを伝える努力をしているか

進路指導部 主幹教諭
阿部 潤

2021年度 入試合格 実績	卒業後の進路割合 大学・短大83%、 専門学校等3%、その他13%	主な合格実績 国公立大学／東京工業大学、北海道大学、筑波大学、千葉大学、埼玉大学、東京学芸大学、東京農工大学、電気通信大学、東京都立大学、横浜市立大学など63人 私立大学／早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、学習院大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、成蹊大学、専修大学、津田塾大学、東京農業大学、東洋大学、日本大学、明治学院大学などのべ910人
	利用入試区分(大学・短大) 年内入試8%：一般入試92%	

進路指導 行事の流れ	高1			高2			高3																				
	4月	5月	6月	7月	10月	11月	12月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	10月	11月	12月	1月										
	・進路についてのガイダンス	・進路調査①、担任個人面談	・保護者会、進路の手引き配布	・大学等見学	・1年進路情報交換会、担任個人面談	・進路調査②	・国公立大学説明会①	・卒業生の話を聞く会	・進路講演会、卒業生の話を聞く会	・保護者会	・進路調査①	・担任個人面談	・進路調査②	・個別面談(進路決定)	・進路学年集会、進路調査②、進路講演会	・受験体験を聞く会	・担任個人面談	・進路調査①	・国公立大学受験説明会③	・進路学年集会	・進路調査③	・推薦希望者説明会	・大学等見学、保護者会、推薦希望者説明会	・面接指導開始	・保護者進路説明会	・担任三者面談	・国公立大出願指導

*東京都教育委員会が指定した、進学対策に組織的、計画的に取り組む学校。高い将来の目標に向かって自ら進路選択ができ、意欲的に勉学に取り組む生徒の進学希望をかかなることのできる学校をめざす